

道徳科 学習指導案

学 校 名 石狩市立浜益中学校
生 徒 全生徒(12名)
実施日時 令和5年10月6日 第2校時
指 導 者 教 諭 白 鳥 爲 大

1. 主題名 『きまりはきまり?』【内容項目 C-10 遵法精神、公德心】

2. 教材名 『外国から来た転校生』(NHK for School「ココロ部!」)

3. 主題設定の理由

(1) ねらいとする道徳的価値について

近年、ブラック校則が各マスコミで取り上げられ、行き過ぎた生徒指導や理不尽で前時代的なきまりを改正しようとする動きが活発になっている半面、中々思い切った校則改正に踏み切れないのが学校の実態である。また、都市部に限らず地方でも海外からの転校生を受け入れる事例は後を絶たず、校則の見直しが少しずつ図られつつある。

多様性の時代であることが声高に叫ばれ、様々な価値観を認め合う社会を構築しようという声が高まっている現代において、きまりのより良い在り方について考えさせたい。

(2) 生徒の実態について

全校生徒12名は、校内外における問題行動はほぼ無く、落ち着いた学校生活を送っている。3年生2名の転入生を除き、幼い時からずっと一緒に学校生活を共にしてきたため、気心が知れた人間関係を構築している。それ故に新しい価値観を見出したり、活発な意見交換をしたりすることにやや消極的な部分が見受けられる。指示されたことに対しては行動できるが、自発的に活動を起こす場面は少ない傾向にある。

(3) 教材について

本教材は、「NHK for School」道徳 小学5～6年・中学生を対象にした「ココロ部!」の「外国から来た転校生」である。南米から転校してきた女子高校生がピアスをしていたことからドラマが始まる。なぜピアスを付けているのか、その背景を知ったことで、一概に「ピアスは禁止」と言い出せない学級委員の気持ちを理解し、仲間との意見交流を図り、自分ならばどうするのか、考えを深めさせたい。

4. 本校の研究主題との関連

適切な「思考・判断・表現」ができる生徒の育成
～個別最適な学び、協働的な学びの工夫を通して～

- 授業前後で各1回、同じ内容のアンケートを実施し、心情の変化に自分が気づけるようにする。
- 他者の考えを尊重しながら、自分の意見を他者に伝えることができるようにする。
- きまりのより良い在り方とは何なのかを自分に問いかけることができるようにする。

5. 本時案

(1) 本時のねらい

「きまり」が生む「想定外の事態」に対応するためにはどうしたら良いか考えることを通して、きまりのより良い在り方について考え、自他の権利を大切にしようとする心情を育てる。

(2) 本時の展開

	学習内容と主な発問(予想される生徒の反応)	・指導上の留意点 ●評価(方法)
導 入 5 分	<p>1. 本時は「校則(きまり)」について考えてみることを生徒に伝える。</p> <p>2. アンケートを実施し、「中学校で校則(きまり)は必要だと思うか」に対する自分の考えの割合を回答する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>あなたは、中学校に校則(きまり)は必要だと思いますか？ 自分の考える割合について、名札を動かしジャムボードの表にあらわしてください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #d9e1f2; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> <p>個別最適な学び</p> </div> <p>3. アンケート結果を画面共有し、情報を交換する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果や他者の考えを聴き、自分の考えと違う人たちがいることを認識する。 <div style="border: 1px solid black; background-color: #fce4d6; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> <p>協働的な学び</p> </div> <p>【生徒の回答例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要だと思う。 ・必要ないと思う。 ・あいまいな方が良いと思う。 ・厳しすぎる校則はいらない。 ・一人でも守っていない人がいるならば、守らなくてよい。 	<p>・指導上の留意点 ●評価(方法)</p> <p>・ジャムボードを使って、自分は「守らなければならない」「守らなくて良い」のどちら側に寄るかを回答する。</p> <p>・男女各2～3名ずつ指名し、回答について発表させる。 ※ 深く質問しない。</p>

<p>展 開 35 分</p>	<p>4. 教材の動画を視聴する。(～5:50)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>①あなたがコジマくんの立場ならどうするか、理由を一緒に考えてみてください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #d9e1f2; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>個別最適な学び</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>②グループ内で、自分たちの意見を交流してください。</p> </div> <p>※ 自分の意見がまとまらない場合、番組の内容や近い意見を発言した人を参考にする。</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #fce4d6; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>協働的な学び</p> </div> <p>【生徒の考え】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国からの転校生だから例外にする。 ・きまりはきまり。守ってもらう。 ・見て見ぬふりをする。 ・先生に任せる。 <p>5. 現段階の自分の意見を表に図示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>③あなたがコジマくんの立場なら、どこに位置しますか？ジャムボードの名札を動かし、あらわしてください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #d9e1f2; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>個別最適な学び</p> </div> <p>6. コジマくんの考えを全員で確認する。</p> <p>『よし決めた！ エレナにもう一度学校のルールを説明してピアスを外してもらうように言うてくるよ！』</p> <p>7. 教材後半(～10:00)を視聴し、自分の意見をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>④この動画を見て、あなたがコジマくんの立場なら、どこに位置しますか？変化があれば矢印を使ってジャムボードの表にあらわしてください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #d9e1f2; padding: 5px; margin-bottom: 10px; text-align: center;"> <p>個別最適な学び</p> </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: #fce4d6; padding: 5px; text-align: center;"> <p>協働的な学び</p> </div>	<p>・グループ内で自分の考えを交流する。</p> <p>●グループ内で自分の考えを発表し、周りの意見を聴いて考えを深めようとしているか(観察)</p> <p>・ジャムボードに自分の立場を表示する。</p> <p>●グループ内で自分の考えを発表し、周りの意見を聴いて考えを深めようとしているか(観察)</p> <p>●自分の考えが前半と変わった生徒に注目する(観察)</p> <p>●意見がどうして変わったのか、またどうして変わらないのかをお互いに質問し合う。</p>
-----------------------------	---	--

<p>終</p> <p>未</p> <p>10分</p>	<p>8. 最初の質問に対する自分の考えの変化を確認する。</p> <p>⑤改めて質問します。あなたは中学校に校則(きまり)は必要だと思いますか？自分の考える割合について、変化があれば矢印を使ってジャムボードの表にあらわしてください。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">個別最適な学び</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">協働的な学び</p> <p>9. 本時の振り返り</p> <p>⑥最後に、ジャムボードに本日の振り返りをします。自分の感じたことを記入してください。</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">個別最適な学び</p> <p>10. 今日の活動を後日開催する生徒総会の「校則改正」で意識するように促す。</p>	<p>●グループ内で自分の考えを発表し、周りの意見を聴いて考えを深めようとしているか(観察)</p> <p>●自分の考えが前半と変わった生徒に注目する(観察)</p> <p>●意見がどうして変わったのか、またどうして変わらないのかをお互いに質問し合う。</p>
------------------------------	---	--

(3) ☆活用した放送番組 『外国から来た転校生』(NHK for School「ココロ部！」)

☆活用した ICT 機器

- ・PC(生徒用各一台・教師用二台)
- ・タッチペン(生徒各一本)
- ・電子黒板 × 二台

☆活用したアプリケーション

- ・Google Jamboard
- ・Microsoft Teams